

グラウンドゴルフ大会を開催しました

3月12日(日)に「第29回新庄公民館グラウンドゴルフ大会」を開催しました。23名の参加者と公民館長、主事も参加し、全25名で5組に分かれて12ホールを2ラウンド行いました。

グラウンドゴルフは幅広い世代の方楽しんでいただくことができるスポーツです。来年も3月に開催を予定していますので、若い世代からお年寄りまで、多くの方に御参加いただけることを楽しみにしております。



【大会結果(敬称略)】

男性の部		女性の部	
1位	楠本 悦治 (61打)	1位	坂本 美智子 (49打)
2位	津田 芳穂 (69打)	2位	坂地 美衣子 (59打)
3位	山本 倍生 (71打)	3位	新田 悦子 (63打)

各種生ごみ処理機器の購入費を一部補助します

処理機器を使用することにより、各家庭でごみ減量が図られ、生ごみを堆肥として再利用することができます。

- 交付要件 市に住民票のある世帯の世帯主が、市内の販売店で処理機器を購入し(通信販売やネット販売は対象外、購入後5年を経過しての買換えは可能)、市内に設置すること。
- 対象機器 密閉式バケツ容器、コンポスト容器、電気式生ごみ処理機
- 補助金額 本体価格(購入価格から消費税及び配達料等を除く額)の2分の1以内で上限は2万円(100円未満は切捨て)
- 対象個数 1世帯につき電気式生ごみ処理機1基又は生ごみ堆肥化容器にあつては2基(ただし、予算の範囲内で先着順)
- 申請方法 処理機器を購入する前に指定の申請書に必要事項を御記入の上、令和6年3月中頃までに、郵送又は直接提出してください。申請書は、玄関案内係(本庁舎2階)、健康増進課(市民総合センター2階)、各行政局、各連絡所、各コミュニティセンター、廃棄物処理課(市ごみ処理場)、水道事業所で配布しているほか、ホームページからも取得できます。
- 問合せ 廃棄物処理課 廃棄物対策係 (24-6218) 〒646-0053 元町2291-6

資源回収について

4月の古紙拠点回収日は、
12日(水)、26日(水)です。

○「紙紐」でくくってください。

○「回収日の朝」に出してください。

「ビン・缶類」につきましては、毎日持ち込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

移動図書館「べんけい号」運行日程

場所	日	時
新庄公民館前	4月4日(火)	16:00~16:30
	5月2日(火)	16:00~16:30

※貸出カードを御持参ください。

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係
http://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/

新庄公民館サークル
俳句同好会 習作 弥生

掃き寄する庭の 一ト隅落椿 中谷悦子
怠りし 一と手間悔む菊根分 堀綾子
野遊びの子供は 天使羽を持つ 山中晴美
堰落つる水滑らかや春の川 山本さざ子
木香薔薇蕾を抱き芽吹きをり 愛洲みよし
遂に来し終の卒園式の子よ 松本武千代

令和5年
4月
卯月/APR

新庄公民館 だより

発行：田辺市新庄公民館
館長：小山裕史 主事：田上拓未
〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3
TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648
公民館区内統計情報(令和5年2月末)
【人口：5,693 世帯数：2,907】

いけばな子ども教室が終了しました

昨年の6月4日(土)から開始した「いけばな子ども教室」が3月4日(土)のお稽古をもって、1年間の日程を終えました。この間に華道の基本的な作法や技術を身に付け、手にした多くの草花の名前や特徴も学んだことと思います。また、「秋の文化祭 展示の部」では一人ひとりが素晴らしい花を活けてくださり、多くの来場者の目を楽しませてくれました。

これを機会に草花に一層の関心を持ち、自然を愛でる気持ちを大切に、心豊かに育って行って欲しいと思います。そして、10名の子どもたちを温かく見守り、指導して下さった先生方、ありがとうございました。

新年度も6月から開催を予定しています。詳しくは、来月号の公民館だより、または学校を通じて配布するチラシを御覧ください。



秋の文化祭展示の部
で展示した生け花



クリスマスにはリースも作りました



よく頑張りました！新年度も是非参加してください！

民生委員・児童委員の紹介

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱されたボランティアで地域住民の立場から生活や子育て、福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。

具体的には、悩みを抱えつつも必要な支援を受けられていない方の身近な相談相手となり、行政や専門機関との「つなぎ役」を担っています。

令和4年12月の一斉改選により一部の委員が変わりましたので、新庄地域の民生委員・児童委員の皆様を紹介します。

■問合せ 福祉課庶務係 (26-4900)

委員氏名	担当地区
(欠員)	新庄町(名喜里、二の丸)
中家 紀子	新庄町(田鶴、梅ヶ丘)
中嶋 久雄	新庄町(内之浦、鳥ノ巣)
(欠員)	新庄町(北内之浦団地)
橘 實	新庄町(橋谷)
葉糸 克彦	新庄町(橋谷)

委員氏名	担当地区
(欠員)	新庄町(跡之浦)
坂本 雅之	新庄町(跡之浦)
今西 和之	新庄町(北長)
上西 由紀子	神島台
久保 康夫	たきない町
塩本 幹子	新庄地区(主任児童委員)
川口 節子	新庄地区(主任児童委員)

新庄中学校から

○令和4年度第76回卒業証書授与式

令和5年3月7日、第76回卒業証書授与式を挙行し、34名の卒業生が、夢と希望を胸に巣立っていきました。新しい場所でも、個性を輝かせ活躍してくれることを祈念します。

答辞を紹介します。

厳しい冬の寒さも徐々に和らぎ、校庭の木々の蕾が膨らみ始める季節となりました。本日は私たち3年生34名のためにこのような式典を挙げていただき、ありがとうございます。またご多忙の中ご出席くださいましたご来賓の皆様、校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、在校生の皆さん、卒業生一同よりお礼申し上げます。先ほどより、皆様から頂いた数々のお祝いや激励のお言葉を胸に、本日、私たち34名は卒業します。

3年前の春。私たちは新庄中学校の門をくぐり抜けたこの学校に入学してきました。しかし、緊急事態宣言による休校で、私たちの中学校生活は、通常通りのスタートを切ることができませんでした。登校することもできないまま、新しい生活への不安を抱き、そして同時に新しい友達との出会いに胸を膨らませていました。

やっと休校期間が終了し、中学生としての生活が始まりました。小学生気分が抜けきらないまま始まった授業は、口々に話し、先生の言葉をさえぎり、私語が多く、落ち着きがなく、まとまりがない状態でした。これで、よいのかと思いながらもお互いに注意しようとする行動にうつせていなかったことが多くありました。しかし、このクラスの唯一のとりえであった明るさのおかげで、自然と仲が深まり、中学校生活への不安はなくなりました。

2年生では、自分たちに後輩ができ、先輩としての自覚がクラス全体にでてきました。人の話に耳を傾ける人が増え、自分勝手に話すのではなくお互いにコミュニケーションをとれるようになりました。自分たちの生活に慣れてきたことで学校生活にも余裕ができて、周りが見えるようになり、少しずつ友達の個性を認められるようになってきました。そして、3年生への進級を直前に迎えた立志式では、「挑む」という漢字を掲げる人が多かったことを覚えています。それには、最高学年での様々な行事、部活動の集大成である夏の総体、そして受験に向けての気持ちが込められていたように思います。また、中には、大人になる自分への抱負を語り、将来の夢や目標に具体性を持っている人もいました。みんなの前で決意したことで、気持ちを固めることができたと思います。

3年生になった5月の修学旅行。絶叫系に挑戦する人が多かったナガシマスパーランド。雨の中たくさんのお土産や食べ物を買って楽しんだおかげ横丁。ジュゴンや珍しい生き物で心を癒された鳥羽水族館。パーベキューやイルミネーションを楽しんだなばなの里。三重の伝統を学んだ組紐体験。歴史を感じられた伊賀上野城と忍者博物館。この3日間で、普段学校だけで会う友達と朝昼晩を共に過ごし、みんなが楽しめるようお互いを理解しようとしたことでさらに絆が深まりました。

9月の体育大会。この体育大会は、私たちが大きく成長させてくれました。1年生の頃は先輩に迷惑をかけないようにすることに一生懸命で、2年生では1年生をリー

ドして、3年生と1年生をつなぐ役目をするをを意識してきました。3年生では体育大会を盛り上げ、下級生を引っ張っていかねばなりません。息を合わせ、力尽きるまで跳んだ大縄跳び。どろどろになりながら、一生懸命引っ張った綱引き。声を張り上げ応援し、全力で走った全員リレー。そして、何よりも時間をかけた創作ダンス。1、2年生にわかりやすく伝えること、根気強く教え続けることが、私たちが成長させてくれました。私たちが先輩方にしてもらったことを、後輩に返すことで、伝統ある新庄中学校の色別活動に貢献できたと思えます。

11月の文化発表会。合唱では「サザンカ」を歌いました。1年の頃の落ち着いたなかった雰囲気とは一変し、全員で団結して良い歌声を届けようという気持ちが現れた合唱でした。中学校生活最後の行事は全員が協力し、最後まで諦めなかったことでやり遂げることができました。3年間を通し、この新庄中学校で私たちは、身体だけではなく、気持ちの面でも大きく成長することができました。

在校生の皆さん。皆さんと過ごした日々も私たちにあってかけがえのない思い出となっています。皆さんにとって卒業までの期間は、長いように感じるとは思います。あつという間に卒業は迫ってきます。勉強やクラブ活動はもちろん、友達と過ごす時間も大切に、一日一日を大切にしてください。大変なことに直面することがあると思いますが、最後まであきらめずやり遂げようとするので、きっと得るものがあります。どんなことにも挑戦し、皆さんで支え合い、よりよい新庄中学校を築いていってください。

地域の皆様。登下校で出会った際に明るい声で挨拶していただきありがとうございます。

先生方。1年生の頃から苦勞を掛けることが多かったと思いますが、常に支え続けてくれました。3年間本当にありがとうございます。

そして、ずっとずっと見守り続けてくれた家族のみんな。一番、迷惑や心配をかけましたが、ここまで育てていただき本当にありがとうございました。卒業を迎えた今、感謝の気持ちで胸がいっぱいです。

今こうして34名で卒業式を迎えることができて、私たちが支えてくれた方々のおかげです。これからも、立ち止まってしまうことがあると思いますが、しっかり学んできたことを活かして進んでいきます。これから始まる明るい未来と新庄中学校のますますの発展を卒業生一同、心からお祈りし答辞とさせていただきます。

卒業生代表 吉村 嘉月

○4月の主な行事予定

10日(月) 始業式、入学式

11日(火) 通学指導

17日(月)、19日(水)～21日(金) 家庭訪問

27日(木) 参観日、育友会総会

春季大会 バレー15、16日 テニス15日

野球22、23、29日 卓球29日 陸上5/13

※予定が変わることもあります。

小学校の様子は、各校区で配布される

『藻の花』
『新二小だより』
新庄第二小学校発行

をご覧ください。

未来へつながる道
田辺市道

新庄幼稚園であ！

ありがとうございます！

幼稚園の修了式に向けて、今までお世話になってきた方々に“ありがとう”の気持ちを伝えました。メッセージカードを書いたり、好きな先生方の顔を描いたキーホルダーを作ってプレゼントしたりして、ありがとうの気持ちを伝えました。メッセージカードには、「いっぱい絵本読んでくれてありがとう」「いつも給食運んでくれてありがとう」など子どもたちなりのメッセージを書き、自分たちの笑顔の絵を描きました。「ありがとう」「小学校に行っても頑張るね」と言葉をいただき、子どもたちも笑顔で頷いていました。たくさんの方々に支えられて幼稚園生活を送ってきたことが感じられる機会になりました。

第70回修了証書授与式

3月20日、修了証書授与式が行われました。年長児5名の子どもたちは、御来賓の方々と保護者に見守られ、一人一人修了証書を受け取り、笑顔いっぱい幼稚園を巣立っていきました。色々なことに挑戦し、友達と一緒に園生活を楽しみながら大きく成長してきた5名。「自分の思いを言葉で伝え、友達の思いは心で聴く」を合言葉に小学校でも元気に活躍をしてくれると思います。

子ども達をいつも温かく見守り励ましてくださった地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



お知らせ

地域の皆様方におかれましては、いつも新庄幼稚園の教育に御支援をいただきありがとうございます。新庄幼稚園は令和5年4月より休園となりますが、未就園児事業を続けながら、令和6年度に再開できるように準備を進めていきます。

4月の未就園児事業（於：新庄幼稚園）

12日(水) 10時～11時 幼稚園で遊ぼう

19日(水) 10時～11時 幼稚園で遊ぼう

26日(水) 10時～11時 未就園児親子広場

新庄幼稚園 電話：0739-22-3826

わんぱく保育所便り

3月18日にリズム発表会を行いました。今年は3年ぶりに、在園児の保護者も各家庭2名参加の形をとることができ、子どもたちはお家の人に見てもらえることをとても喜んでいました。そして日頃練習した成果をしっかりと発揮することができ、保護者の皆さんにも子どもたちの成長を見てもらうよい機会となりました。



在園児のリズム発表の後は卒園児の番です。しなやかな動き、力強い動き、軽やかな動き…子どもたちは、自信に満ちた表情でのびのびと表現することができていました。跳び箱や縄跳び、こま回し等、これまで練習してきたことも披露したのですが、特に卒園児の保護者の皆さんは、終始感無量の表情で応援してくれていました。

リズム発表会終了後に、卒園式を行いました。受け取った卒園証書を掲げてお父さんお母さんの前を歩く子どもたちの笑顔はとても誇らしげで、立派に成長した14名のぼぶら組の子どもたちがみんなそろって卒園の日を迎えられたことに私たち保育士も胸がいっぱいになりました。

4月3日には新しい園児を迎え、入園式を行います。保育士一同新たな気持ちで頑張っていきたいと思います。



わんぱく学童保育所通信

春休みに入り、子どもたちは温かい日差しを体いっぱい浴びて元気に遊んでいます。新年度がスタートし、わんぱく学童では学校より一足先に新1年生を迎え入れ、新2年生も先輩として学童での過ごし方を教えてあげたり遊びに誘ってあげたりしています。

新1年生は、いよいよ学校生活が始まります。初めてのことに期待と不安で胸がいっぱいだと思います。みんなで一緒に楽しく過ごせるよう学童保育所でもしっかりと応援していきたいと思ひます。